平成 30 年産(29 年播) 麦生育情報 No. 5 (H30.4.10)

(次回は5月中旬の予定)

(情報作成)滋賀県農業技術振興センター 滋賀県近江八幡市安土町大中 516 (TEL:0748-46-4391)

1 気象経過と生育状況

① 気象の経過(彦根気象台、平成20~29年の平均値との比較)

期間	要素	平均気温	日照時間	降水量	
2 月	全般	やや低い	かなり多い	かなり少ない	
	上旬	高い	やや多い	多い	
3 月	中旬	高い	多い	平年並	
	下旬	高い	かなり多い	平年並	

注) 平均気温 <±0.5℃:平年並、±0.5~1.0℃:やや高い(低い)、±1.0~2.0℃:高い(低い)、±2.0℃:かなり高い(低い) 日照時間 <±5hr:平年並、±5~10hr:やや多い(少ない)、±10~15hr:多い(少ない)、±15hr<:かなり多い(少ない) 降水量 <±10 mm:平年並、±10~20 mm:やや多い(少ない)、±20~30 mm:多い(少ない)、±30 mm<:かなり多い(少ない)

② 生育状況

農業技術振興センター麦類作況調査 (3月30日時点)では、11月6日播の「農林61号」、「ふくさやか」ともに平年に比べて草丈は短く、葉数はやや少ないものの、茎数は平年の1.4倍とかなり多い。11月22日播の「農林61号」、「ふくさやか」では、前回調査より茎数は倍増している(表1および後掲グラフ)。

表1 平成30年産(29年播)麦類作況調査の結果

農業技術振興センター (近江八幡市安土町大中)

	年次	3/15 調査			3/30 調査		
品種名		茎数	草丈	葉数	茎数	草丈	葉数
		(本/m²)	(cm)		(本/m²)	(cm)	
農林 61 号	H30 年産	860	20. 9	6. 5	964	39. 7	8. 1
辰怀 01 万 	平年(参考)	747	31.6	7. 6	668	47. 7	8. 6
> / + & A	H30 年産	782	18. 2	6. 4	910	37. 0	8. 2
ふくさやか	平年 (参考)	706	32. 3	7. 9	640	49.8	8.8

※播種日:平成29年11月6日。

※平年(参考)は H20~29 年産 (H19~28 年播)の 10 年間の平均値。

※播種量は H23 年産 (H22 年播) までは 10kg/10a 散播(全面全層播)、H24 年産 (H23 年播) 以降は 8kg/10a 条播(条間 25 cm、ドリル播)。

☆4月2日現在の「農林61号」と「ふくさやか」(農技センター作況調査)





「農林 61 号」

「ふくさやか」

2 県内の状況

- ○3月以降気温は高く、日照時間は多く経過したため、生育はおおむね平年並にまで追いついている。
- ○播種時期の違いによる生育差が大きく、特に県北部の播種が遅かったほ場では、茎数は少ない。

3 今後の管理

(1)排水対策

○排水不良は、根の伸長が不十分となって登熟期にまで影響が及び、収量および品質低下を 引き起こすので、溝に水がたまる場合には溝さらえを行うなど速やかに排水するよう、 引き続き徹底した排水対策を講じる。

(2) 小麦の実肥施用および赤かび病防除

- ○小麦の実肥施用および赤かび病防除は、開花始め~開花期(出穂5~10 日後頃)に行う。
- ○実肥は、**窒素成分で3~4 kg/10a** 施用する。ただし、**茎数の少ないほ場(約 300 本/㎡** 以下)では、2~3 kg/10a に減らす。
- ○開花期以降降雨が続く場合は、1回目の赤かび病防除1週間後頃に追加防除を行う。 (留意点)
 - ①現時点では、11 月上旬播種の麦類の出穂期は平年並からやや遅いと予測しているが、 向こう1か月の気温は平年より高くなる確率が50%と予想されており、予測より出穂 期が早まる可能性もあることから、表2を参考に麦の生育状況をよく見て対応する。
 - ②出穂が始まってから低温になると開花が遅れるので、赤かび病防除は、開花を確認して から実施する。

(3) 大麦の赤かび病防除

- ○二条大麦では穂揃い 10 日後頃に農薬を散布する。散布後降雨が続く場合は、追加防除を 行う。
- ○**六条大麦では開花始め~開花期とその1週間後**に農薬を散布する。

【参考】

表 2 麦類作況調査における出穂期・開花期・成熟期の過去 10 年間の平均値

農業技術振興センター (近江八幡市安土町大中)

			農林61号		ふくさやか		シロガネコムギ	ミノリムギ	ファイバースノウ
基準	售播和	重日	11/5	11/20	11/5	11/20	11/5	11/5	11/5
出	穂	期	4/17	4/24	4/14	4/22	4/14	4/18	4/17
開	花	期	4/28	5/3	4/26	4/30	4/26	4/24	4/23
成	熟	期	6/6	6/9	6/3	6/6	6/4	5/28	5/27

※「シロガネコムギ」の開花期は8年間、「ファイバースノウ」の開花期は9年間の平均値。

【参考サイト】

農業技術振興センター http://www.pref.shiga.lg.jp/g/nogyo/

病害虫防除所 http://www.pref.shiga.lg.jp/g/byogaichu/

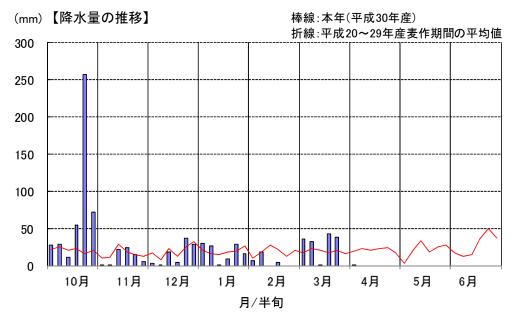
彦根地方気象台 http://www.jma-net.go.jp/hikone/

異常天候早期警戒情報 http://www.jma.go.jp/jp/soukei/

平成30年産(平成29年播) 麦作期間半旬別気象図(彦根気象台観測)



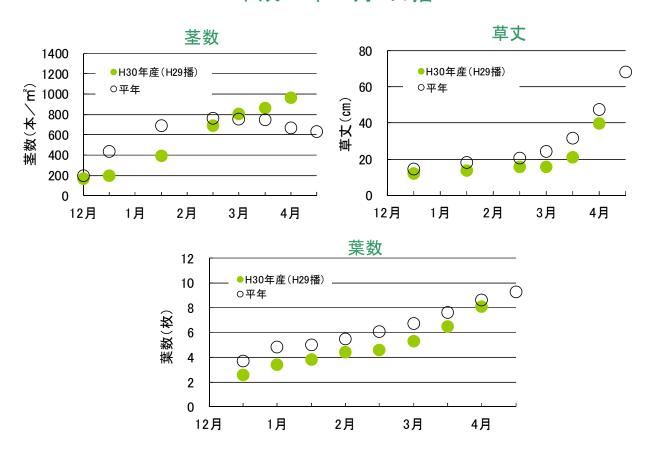




平成29年產生育調査結果(1)

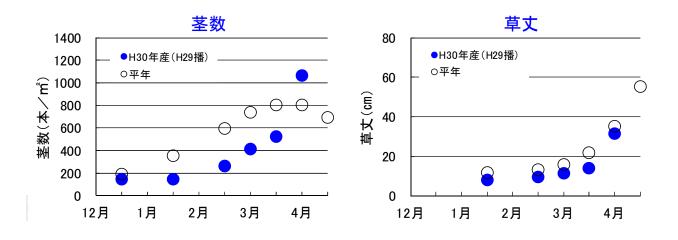
「農林61号」

平成29年11月6日播



(参考)

平成29年11月22日播

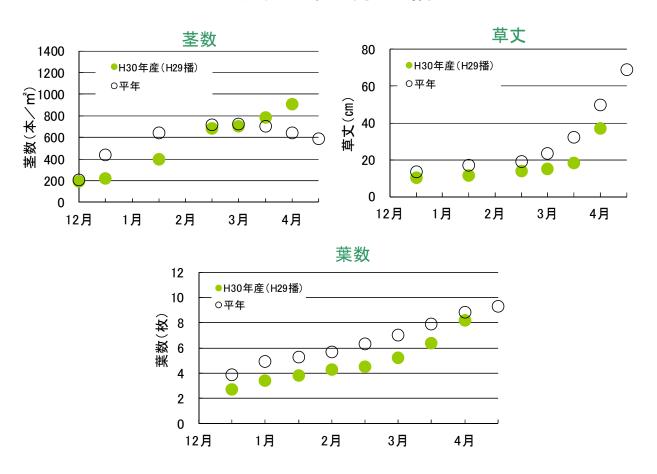


※「農林61号」の草丈、茎数、葉数の平年値は、平成20~29年産(平成19~28年播)の10年間の平均値。 ※播種:平成24年産(平成23年播)から8kg/10a、条播(ドリル播)。平成23年産(平成22年播)までは10kg/10a、散播(全面全層播)。

平成29年產生育調査結果(2)

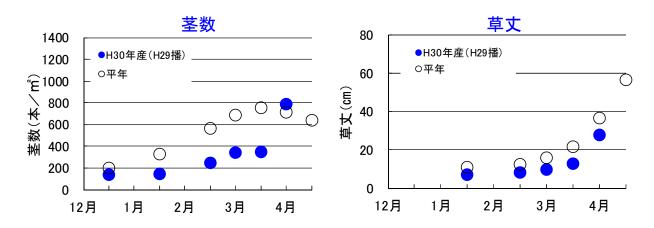
「ふくさやか」

平成29年11月6日播



(参考)

平成29年11月22日播



※「ふくさやか」の草丈、茎数、葉数の平年値は、平成20~29年産(平成19~28年播)の10年間の平均値。
※播種: 平成24年産(平成23年播)から8kg/10a、条播(ドリル播)。平成23年産(平成22年播)までは10kg/10a、散播(全面全層播)。